

令和7年度第5回 小松市地域公共交通活性化協議会

日 時 令和8年3月18日（水）
10:30～

場 所 小松市役所7階 701・702会議室

会 議 次 第

1. 開会挨拶

会長 宮橋 勝栄

2. 報告事項

- (1) 南部乗合ライドシェア実証実験の報告について

3. 議事

- (1) 令和8年度収支予算について
- (2) 小松市地域公共交通計画（原案）について
- (3) 令和8年度事業計画について

資料

(報告)

【資料1】小松市南部乗合ライドシェア実証実験報告書

(議事)

【資料2】令和8年度 小松市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算（案）

【資料3】小松市地域公共交通計画策定に向けたステップについて

【資料4】小松市地域公共交通計画 2030（原案）

【資料5】令和8年度 事業計画（案）について

小松市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

| 区分 | 団体・役職名 | 氏名 | 出欠 | オンライン | 当日 | 代理出席・随行者 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--------|----|-------|----|----------------------------------|
| 住民又は 利用者の代表 | 小松商工会議所 空港・都市政策委員会委員長 | 荻荷谷 豊 | 代理 | | | 小松商工会議所 事務局長 吉田 賢司 |
| | 小松市町内会連合会副会長 | 北川 潔 | × | | | |
| | 小松市老人クラブ連合会副会長 | 藤田 享一 | × | | | |
| | 小松市校下女性協議会会長 | 久保 由味子 | ○ | | | |
| | 加賀地区高等学校校長会 | 久保出 将司 | × | | | |
| | 小松市障害者自立支援協議会事務局 | 森田 敏裕 | × | | | |
| 国及び県の関係行政機関の 職員 | 国土交通省北陸信越運輸局 交通企画課長 | 大村 進太郎 | × | | | |
| | 国土交通省北陸信越運輸局 石川 運輸支局 首席運輸企画専門官 | 小林 豊 | ○ | | | 石川運輸支局長 開田 慎 |
| | 石川県企画振興部新幹線・交通対 策監室 交通政策課課長補佐 | 石黒 裕介 | ○ | | | |
| | 石川県南加賀土木総合事務所 維持管理課長 | 林 崇 | 代理 | | | 景観・管理係長 原田 賢 |
| | 石川県小松警察署 交通課長 | 道田 純平 | × | | | |
| 旅客自動車運送事業者及び その関係団体の職員 | 北鉄加賀バス株式会社 取締役社長 | 新谷 良二 | ○ | | | |
| | 北鉄白山バス株式会社 取締役社長 | 谷口 透 | ○ | | | 課長 嶋田 賜美 |
| | 日本海観光バス㈱総務部長 | 西出 揮一郎 | ○ | | | |
| | 小松地区タクシー協会会長 | 道端 隆一 | ○ | | | |
| 旅客自動車運送事業者の事 業用自動車の運転者が組織 する団体 | 北陸鉄道労働組合北鉄加賀バス 小松職場委員 | 植村 猛 | ○ | | | |
| 市職員 | 小松市市長 | 宮橋 勝栄 | ○ | | | |
| | 小松市都市創造部長 | 浜井 宏 | ○ | | | まちデザイン課 課長 東 俊宏 |
| | 小松市健康福祉部長 | 池上 裕子 | ○ | | | |
| | 小松市教育委員会事務局長 | 長谷川 巖 | × | | | |
| 市長が必要と 認める者 | 公立小松大学 サステナブルシス テム科学研究科 教授 | 高山 純一 | × | | | |
| | 名古屋大学大学院環境学研究科 教授 | 加藤 博和 | ○ | ○ | | |
| | 公立小松大学 国際文化交流学部 教授 | 中子 富貴子 | ○ | | | |
| | 西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社 交通企画室長 | 鹿野 剛史 | × | | | |
| | IRいしかわ鉄道株式会社 総務企画部長 | 杉藤 信之 | ○ | | | |
| | 日野自動車株式会社 ソリューション事業部 グループ長 | 柴田 義之 | ○ | 随員遠隔 | | ソリューション事業部 モビリティ 室 2グループ 対馬圭介 |
| | 石川県レンタカー協会 常務理事 | 久保山 馨 | ○ | | | |
| | (一社)こまつ観光物産ネットワーク 事務局長 | 山本 ゆかり | ○ | | | |

任期:令和6年7月1日 ~令和8年6月30日

小松市南部乗合ライドシェア 実証実験報告書

2026.3.10

実証実験概要

以下の期間、内容により実証実験を実施。

- **運行期間** : 令和7年11月4日～令和8年1月30日
- **運行日** : 月～金曜日（祝日、12/29～1/3を除く）
- **運行エリア** : 小松市南部エリア（符津、矢田野、粟津、那谷校下）
※発着地が共に上記のエリア内に限る
- **運行方法** : 乗合型、区域内におけるドアツードア型
- **運行日数** : 計57日
- **予約方法** : アプリまたはコールセンター
- **決済方法** : アプリ決済（クレジットカード）、PayPay、現金

広報活動

広報物作成：認知度向上のため、チラシやカードを作成・配布。

【チラシ】

南部乗合ライドシェア
実証実験を開始します

日常の買い物や通勤に便利にいただけます

実証期間 令和7年11月4日(火)～令和8年1月30日(金)

運行地域 符津・矢田野・粟津・那谷校下

運行日時 月～金曜日 8:00～17:00
※祝日、年末年始(12/29～1/2)を除く

運賃 午前300円～／午後200円～
詳細は乗車券参照

運行形態 乗合
※本サービスは、乗客の乗降が済む乗場に停車する「乗合」形式です。
※本サービスは、乗客乗降時乗客が乗降する乗場に停車する乗合形式となりますので、あらかじめご了承ください。乗降待ち時間や乗降待ち時間等は乗車券参照してください。

詳細はこちら

予約方法

小松市南部乗合ライドシェアホームページ

アプリのダウンロード
アプリ(iOS/Android)のダウンロード

電話からの予約はこちら
050-3493-0068
電話予約受付時間(運行日のみ)
8:00～17:00

※乗車券参照: PayPay、クレジットカード、現金

株式会社パブリックテクノロジーズ support@pubtech.jp

小松市地域交通政策室 kotsu-s@city.komatsu.lg.jp 0761-24-8396

南部エリアへ全戸配布(10月)

【カード】

i-Chan 南部乗合ライドシェア
(令和8年1月30日まで)

☎電話の予約はこちら
050-3493-0068

iPhoneでも! Androidでも!
ダウンロードはこちら

運賃

☑ 午前: 初乗り3kmまで300円
☑ 午後: 初乗り3kmまで200円以降、1kmごとに100円
※その他割引あり、詳細はHP参照

運行時間

☑ 月～金曜日 ※祝日、年末年始(12/29～1/2)を除く
☑ 8:00～17:00

運行エリア

☑ 符津・矢田野・粟津・那谷校下
※発着地がともに上記のエリア内である必要があります

支払い方法

☑ クレジットカード・PayPay・現金

事業主体お問い合わせ先
小松市役所 地域交通政策室
☎ 0761-24-8396 ■ kotsu-s@city.komatsu.lg.jp

運営事業者お問い合わせ先
株式会社パブリックテクノロジーズ
■ support@pubtech.jp

追加広報施策として配布(12月～)

広報活動

住民向け説明会：町内会や高齢者サロンへ実証実験周知の説明会を実施。

【町内会説明】



※5回実施（約50名）

【高齢者サロン説明】



※27回実施（約500名）

広報活動

出発式：広報活動の一環として出発式を実施。

【出発式】



広報活動

予約説明会：高齢者サロン等でスマホ教室、予約方法の説明会を実施。

【スマホ教室】



【予約説明会】



広報活動

ドライバー意見交換会：ドライバー目線でのサービス改善案などのヒアリングを実施。

【ドライバー意見交換会】



※2回実施（8名参加）

第2章 実証実験実績報告

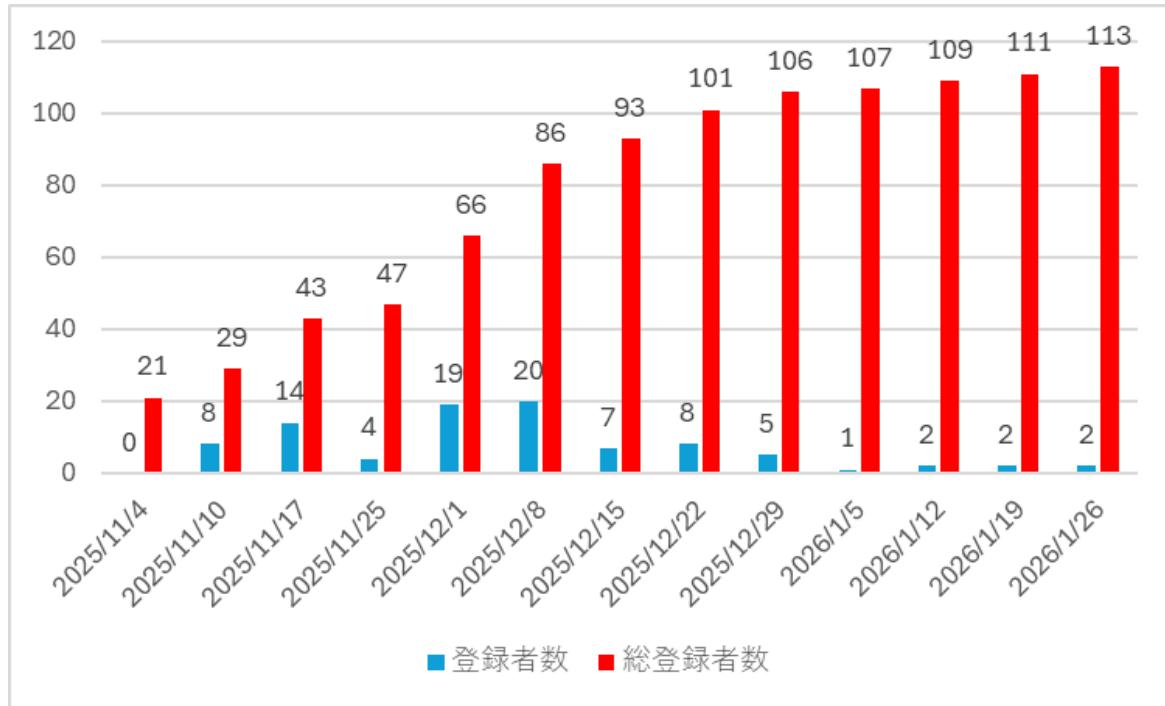
利用実績の推移と傾向

利用者登録件数：実証開始直後から徐々に認知が広がり、週を追うごとに登録件数が増加。

【利用登録件数(月次)】

| | 登録者数 | 総登録者数 |
|-------|------|-------|
| (10月) | 21 | 21 |
| 11月 | 26 | 47 |
| 12月 | 59 | 106 |
| 1月 | 7 | 113 |

【利用登録件数(週次)】



利用実績の推移と傾向

利用実績：主な利用実績は以下の通り。

【利用件数・利用人数】

| | 利用件数 (延) | 平均利用 件数/日 | 利用人数 (延) | 平均利用 人数/日 | 利用件数 (実) |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 11月 | 90 | 5.0 | 103 | 5.7 | 28 |
| 12月 | 187 | 9.4 | 197 | 9.9 | 39 |
| 1月 | 172 | 9.1 | 183 | 9.6 | 27 |
| 合計 | 449 | 7.9 | 483 | 8.5 | 94 |

【乗合率】

| | 乗合 | 非乗合 | 乗合率 |
|------|-----|-----|--------|
| 利用件数 | 341 | 108 | 24.05% |

【予約方法】

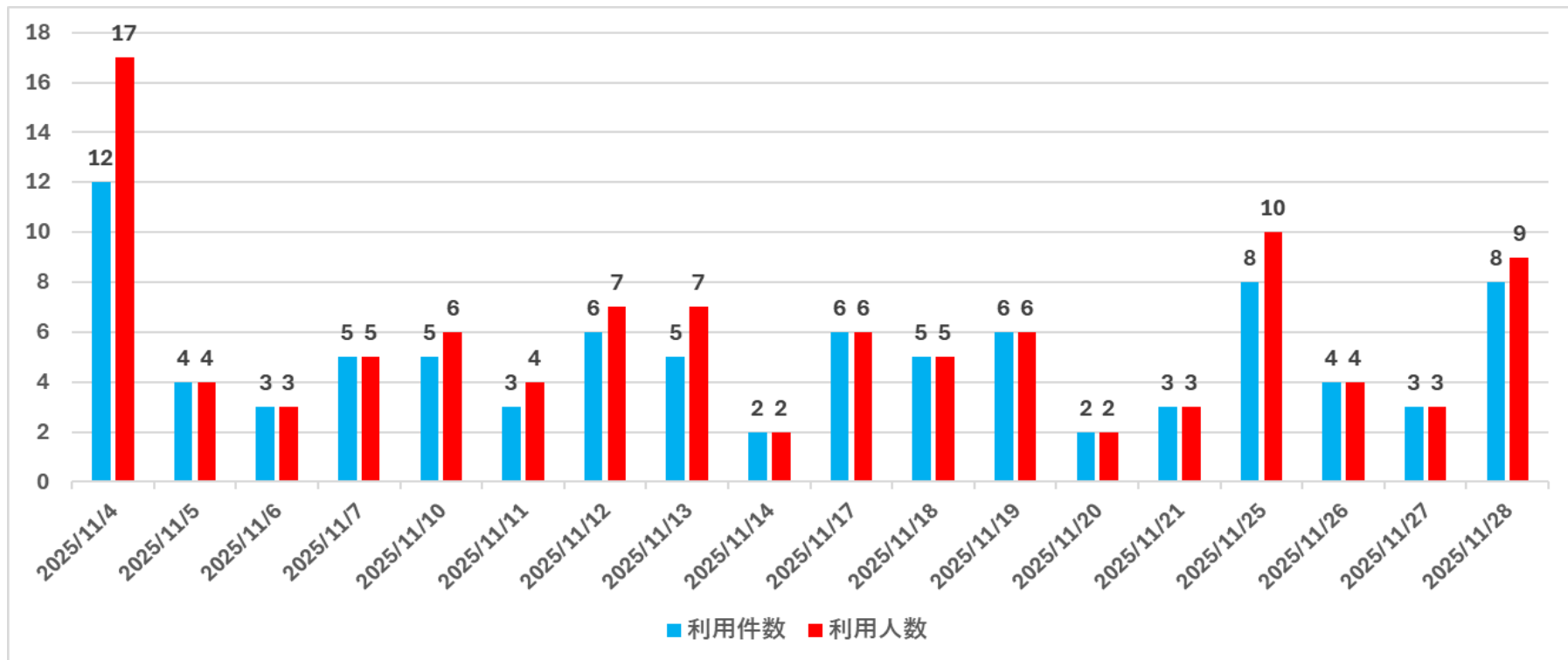
| | アプリ | コール センター | 合計 |
|------|-----|-------------|------|
| 予約件数 | 126 | 323 | 449 |
| 割合 | 28% | 72% | 100% |

【曜日・時間帯別利用件数】

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 8時 | 3 | 19 | 6 | 4 | 8 | 40 |
| 9時 | 4 | 8 | 17 | 20 | 17 | 66 |
| 10時 | 14 | 11 | 18 | 16 | 13 | 72 |
| 11時 | 12 | 12 | 11 | 18 | 14 | 67 |
| 12時 | 4 | 16 | 4 | 4 | 8 | 36 |
| 13時 | 9 | 16 | 6 | 9 | 15 | 55 |
| 14時 | 5 | 6 | 5 | 4 | 6 | 26 |
| 15時 | 8 | 13 | 10 | 6 | 18 | 55 |
| 16時 | 7 | 7 | 1 | 13 | 4 | 32 |
| 合計 | 66 | 108 | 78 | 94 | 103 | 449 |
| (営業日) | 9 | 12 | 12 | 12 | 12 | 57 |
| 平均利用件数 | 7.3 | 9.0 | 6.5 | 7.8 | 8.6 | 7.9 |

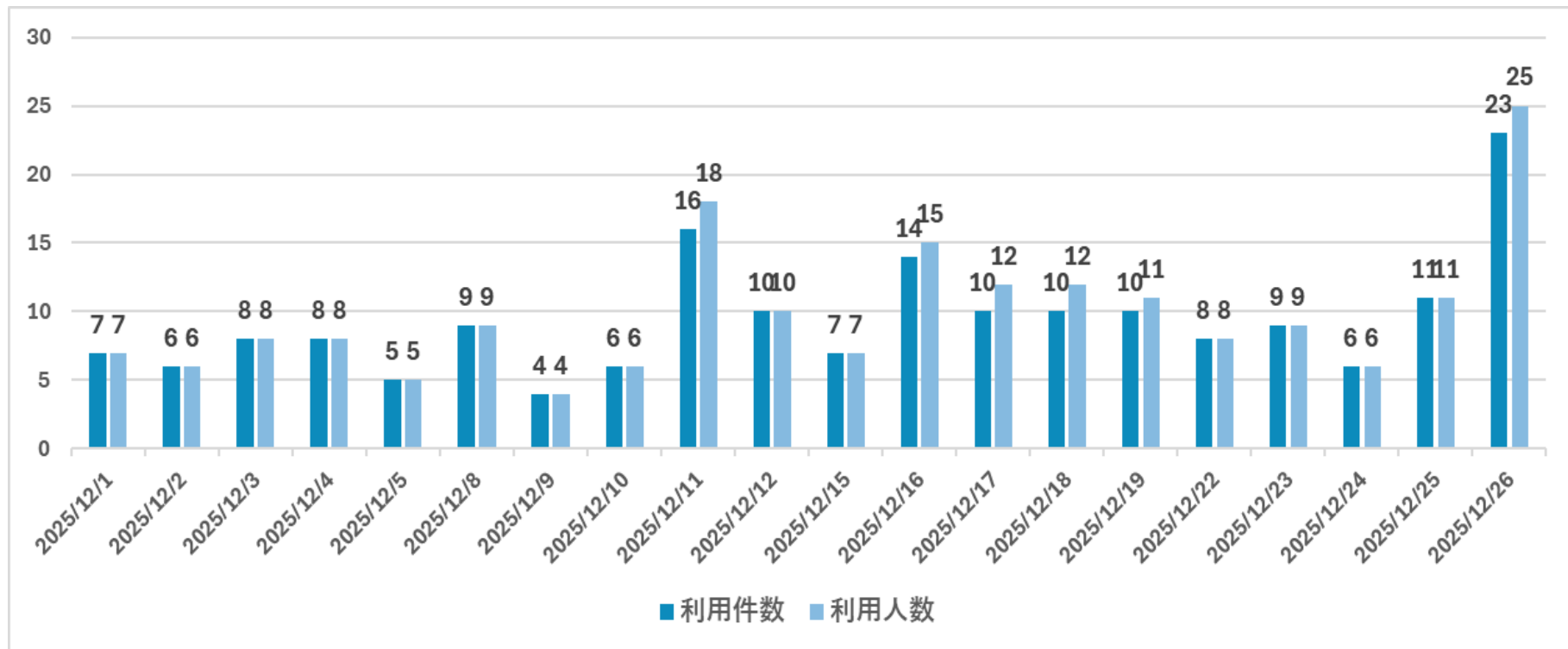
利用実績の推移と傾向

(11月) 利用件数の増加：利用件数・人数共に1日約平均5件の推移。



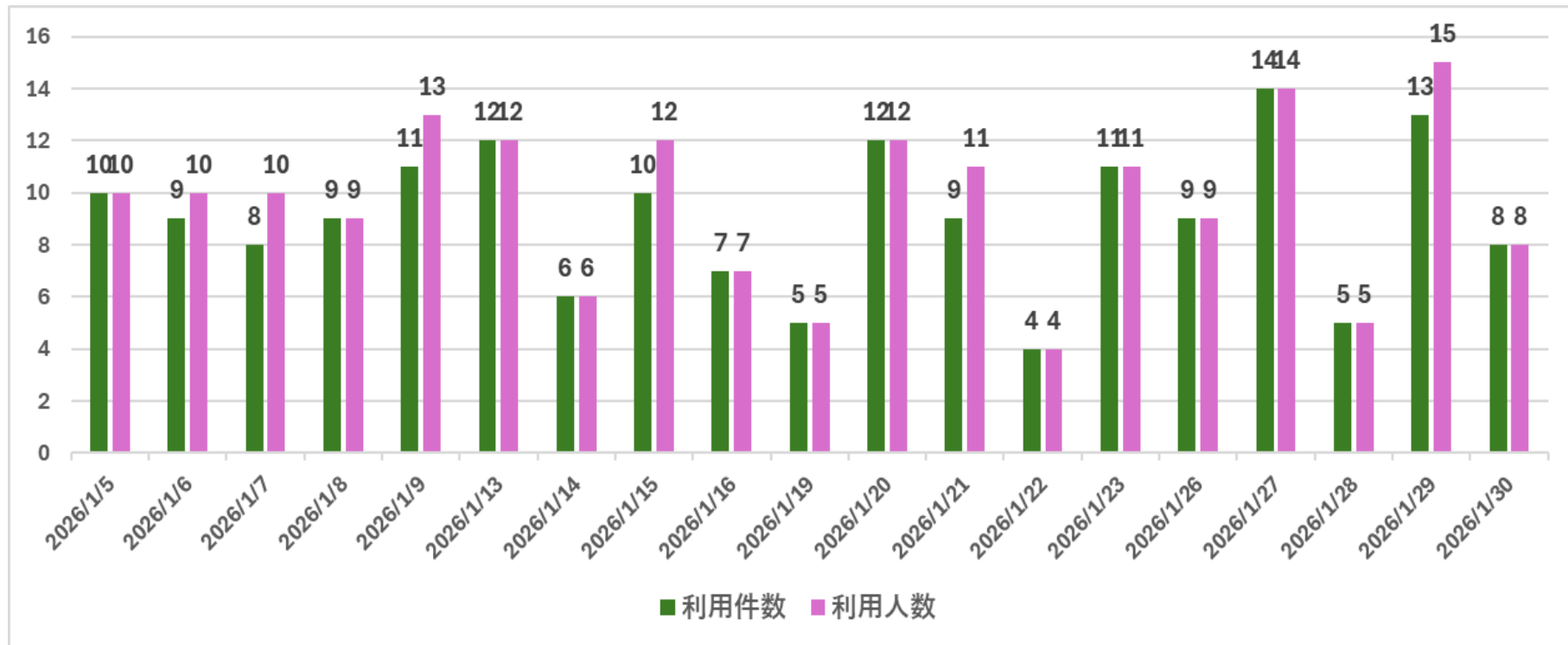
利用実績の推移と傾向

(12月) 利用件数の増加：利用件数・人数共に1日約平均9件を記録。



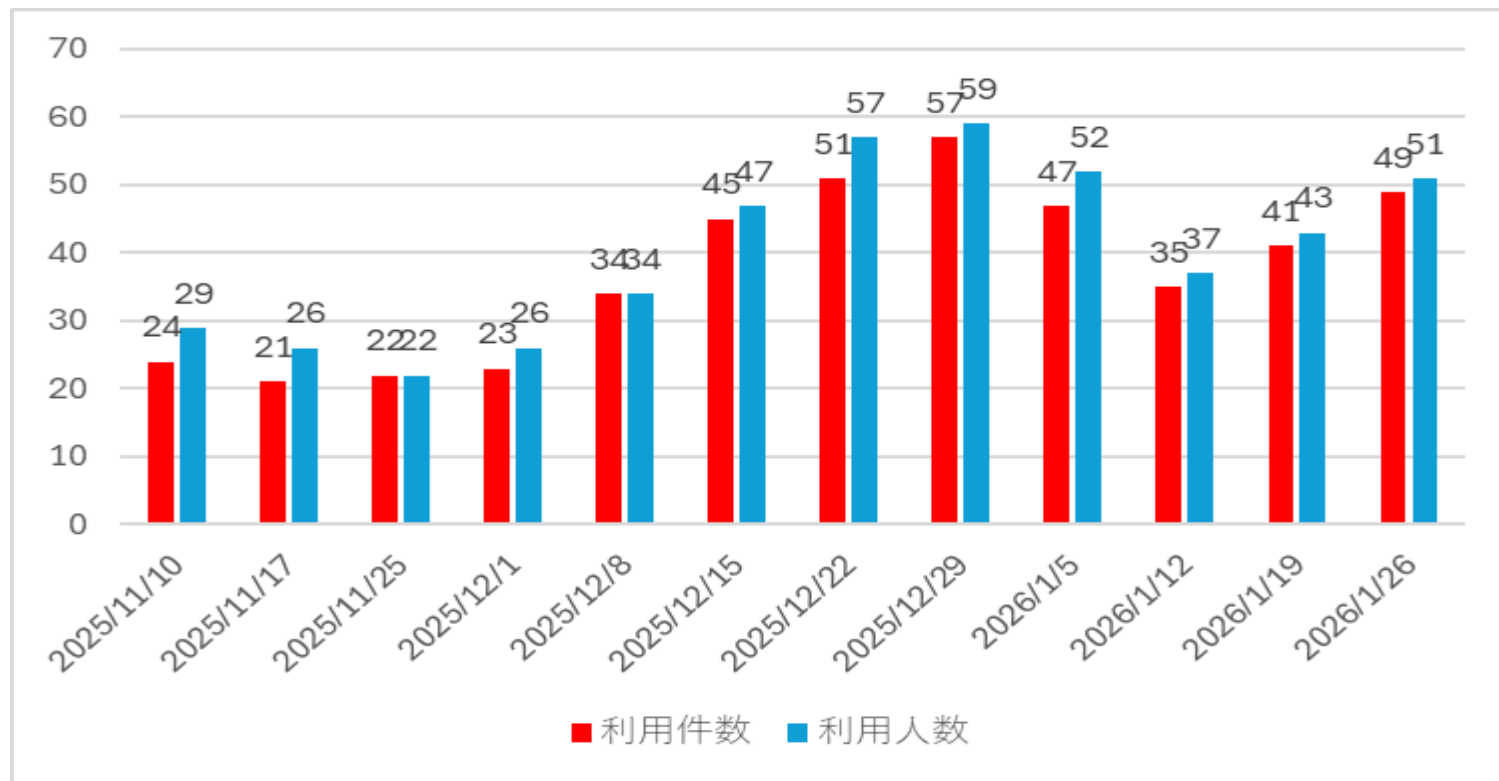
利用実績の推移と傾向

(1月) 利用件数の維持：利用件数・人数共に1日約平均9件を記録。



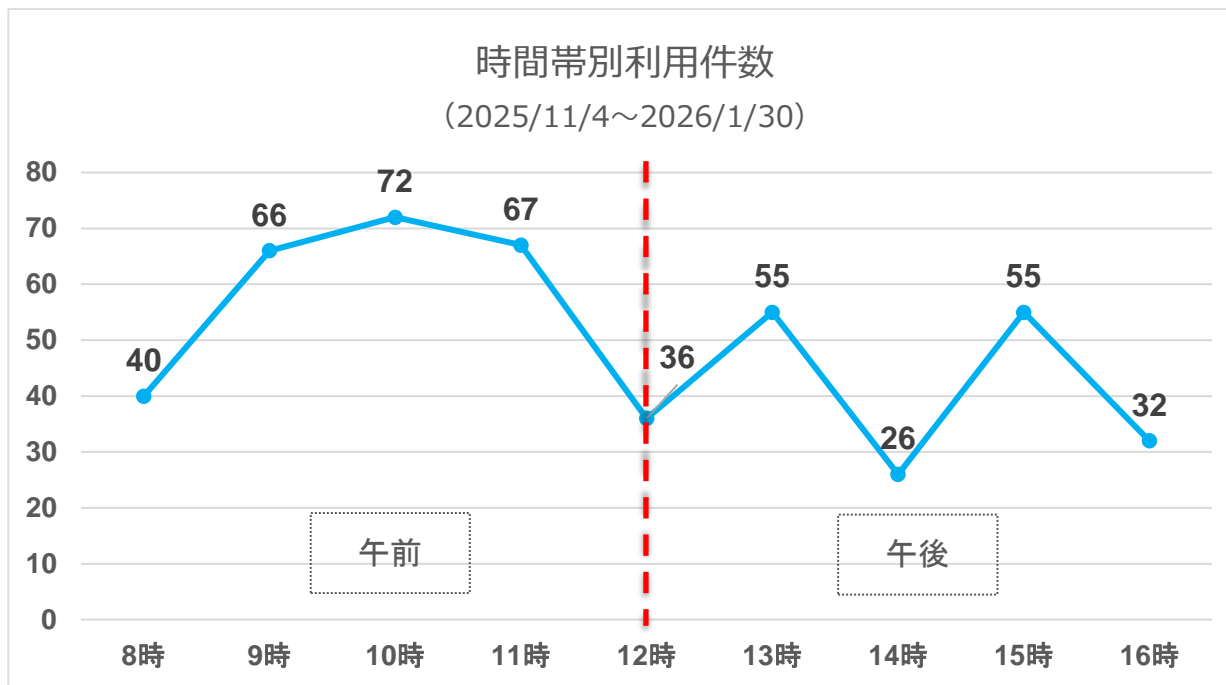
利用実績の推移と傾向

(全期間)利用件数：12～1月にかけて、平均利用件数・人数は1日約9件で推移。



利用実績の推移と傾向

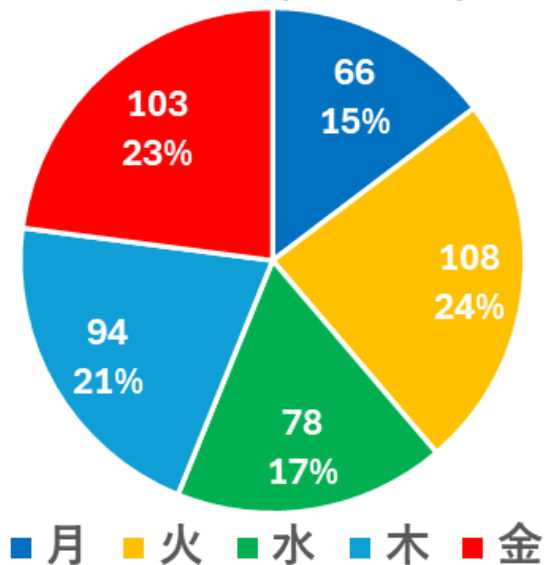
時間帯別傾向：午前は9時から11時、午後は13時と15時に利用件数のピークが見られる。



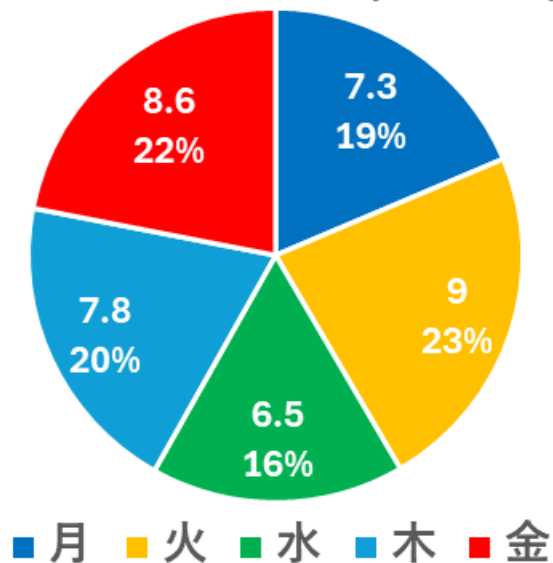
利用実績の推移と傾向

曜日別利用数：いずれの曜日も平均的に需要があることが分かる。

利用件数(11~1月)

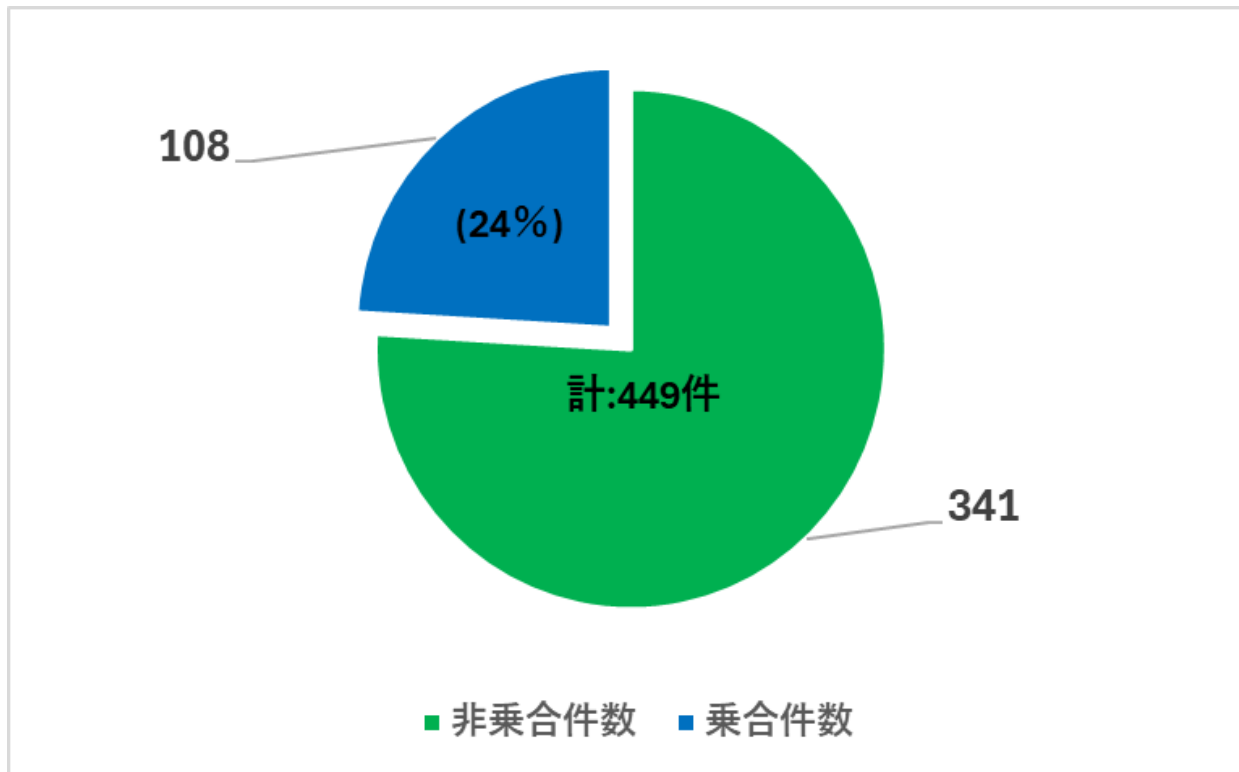


平均利用件数/日(11~1月)



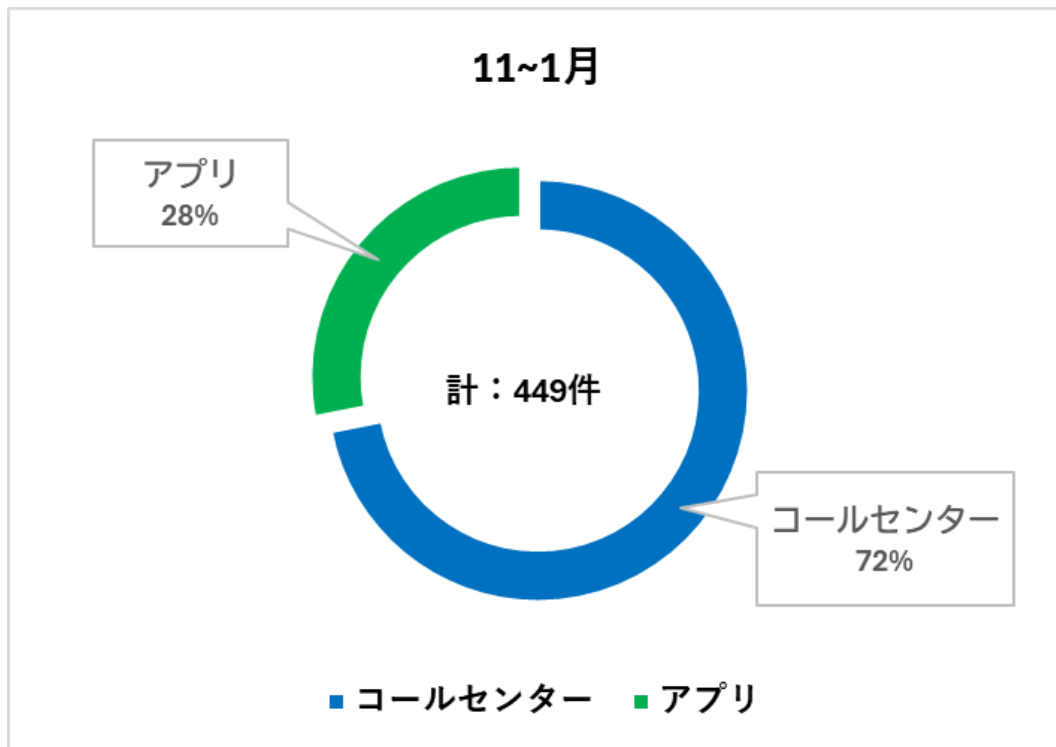
利用実績の推移と傾向

(全期間) 乗合率 : 全体の内、乗合運行が24% (乗合件数/利用件数)



予約方法と移動特性

予約方法 : 電話予約が過半数を占める一方、アプリ予約も一程度の利用が見られる。



移動実績

乗降地点：「自宅」と「医療機関」「スーパー」間の移動が全体の約8割。
また、「自宅」の所在地の内訳は以下の通り。

【乗降地一覧(目的地別)】

| | 乗車地 | 降車地 |
|------------|-----|-----|
| 粟津駅 | 39 | 12 |
| 公共施設 | 14 | 14 |
| 金融機関 | 11 | 7 |
| スーパー | 64 | 55 |
| 医療機関 | 60 | 94 |
| 飲食店 | 7 | 11 |
| 観光施設(総湯含む) | 23 | 29 |
| 自宅 | 213 | 208 |
| その他(不明含む) | 18 | 19 |
| 合計 | 449 | 449 |

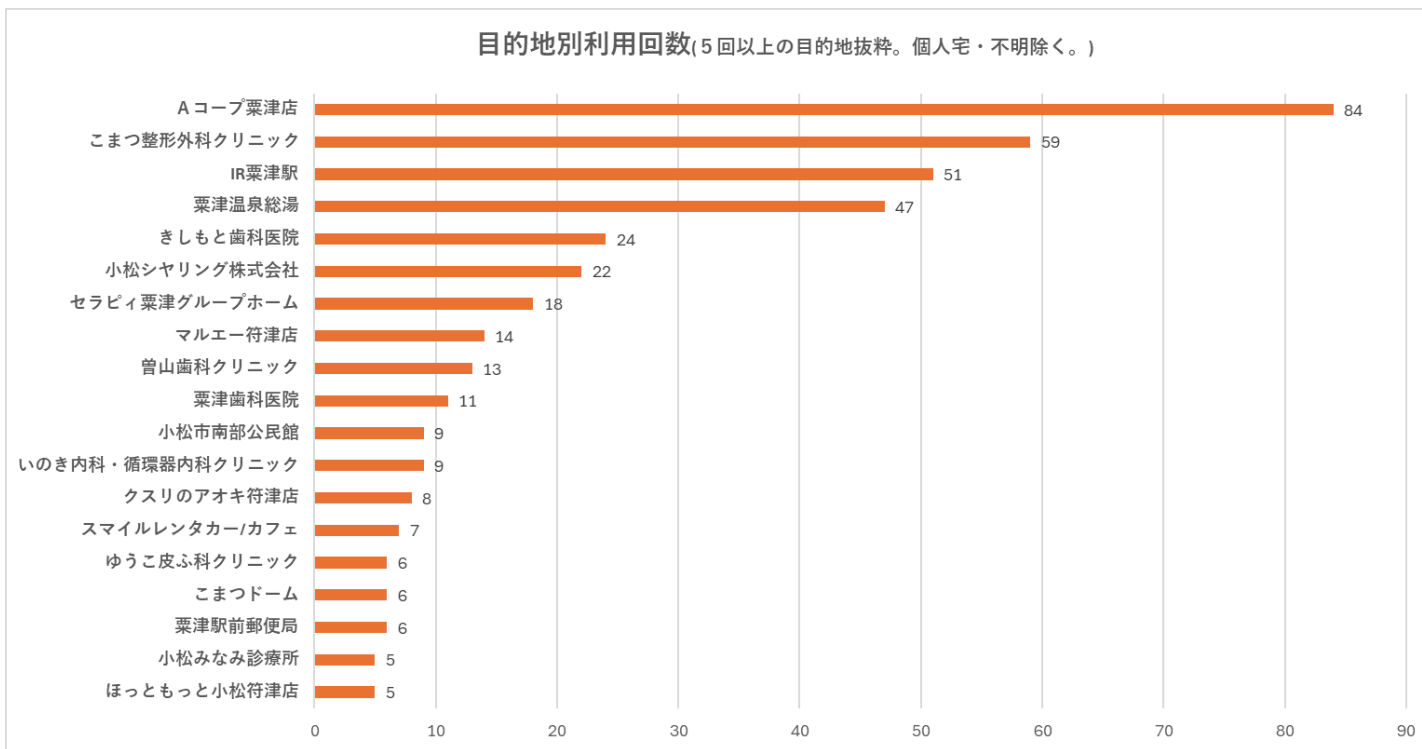
【地区・町別乗降地一覧(自宅)】

| 地区 | 件数 | 町名 | 件数 |
|-----|-----|------|-----|
| 符津 | 110 | 島町 | 14 |
| | | 符津町 | 41 |
| | | 松生町 | 26 |
| | | 矢崎町 | 29 |
| 矢田野 | 206 | 上荒屋町 | 30 |
| | | 下粟津町 | 11 |
| | | 林町 | 7 |
| | | 二ツ梨町 | 58 |
| | | 矢田野町 | 100 |
| | | | |

| 地区 | 件数 | 町名 | 件数 |
|----|----|------|----|
| 粟津 | 87 | 粟津町 | 33 |
| | | 井口町 | 9 |
| | | おびし町 | 2 |
| | | 小山田町 | 1 |
| | | 南陽町 | 2 |
| | | 西原町 | 14 |
| | | 馬場町 | 18 |
| 那谷 | 18 | 滝ヶ原町 | 6 |
| | | 那谷町 | 12 |
| | | | |

移動実績

目的地別利用回数：具体的な目的地の上位は、「Aコープ」「こまつ整形外科クリニック」「栗津温泉 総湯」「IR栗津駅」「きしもと歯科医院」となった。



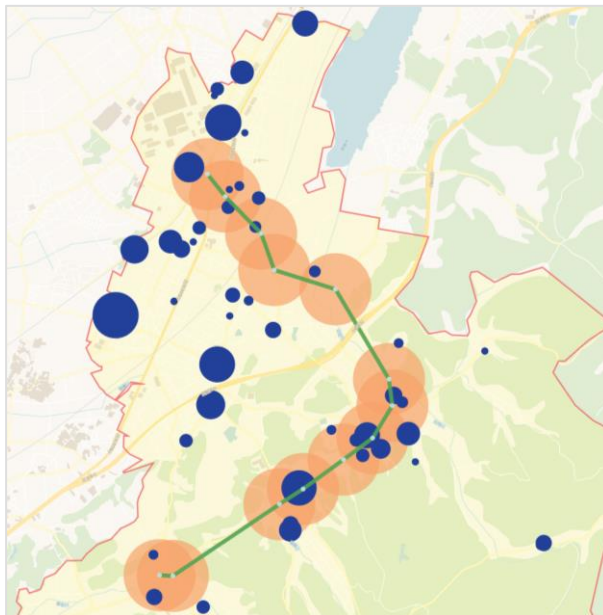
移動実績

粟津線代替効果 :らく賃パスポートユーザーの割合（約20%）及び「自宅」の分布状況から、粟津線ユーザーの一定数がライドシェアへ流入したことを確認。

【属性別利用者数】

| | 利用人数 (延) | 割合 | 利用人数 (実) | 割合 |
|-------|-------------|--------|-------------|--------|
| 一般 | 231 | 47.8% | 39 | 60.9% |
| らく賃 | 94 | 19.5% | 12 | 18.8% |
| 障がい者 | 157 | 32.5% | 12 | 18.8% |
| 中高生 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 小学生以下 | 1 | 0.2% | 1 | 1.6% |
| 合計 | 483 | 100.0% | 64 | 100.0% |

【「自宅」の分布(粟津線沿線)】



(利用件数内訳)

| | 利用件数 |
|-------|------|
| 粟津線沿線 | 160 |
| 沿線外 | 261 |
| 合計 | 421 |
| 割合 | 38% |

- :「自宅」(クラスター)
- :粟津線ルート
- :粟津線バス停半径300m

利用者アンケート分析

対象者 : ライドシェア利用者 (車内配布)

配布場所 : ライドシェア車内

回答者数 : 37名 (1月31日時点)

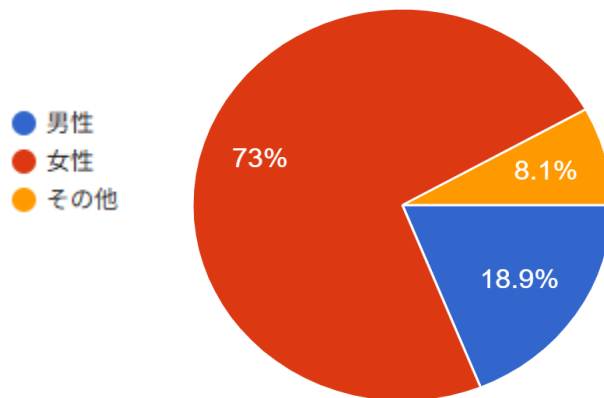
ご年齢を教えてください。(回答日時点)

37件の回答



ご性別を教えてください

37件の回答

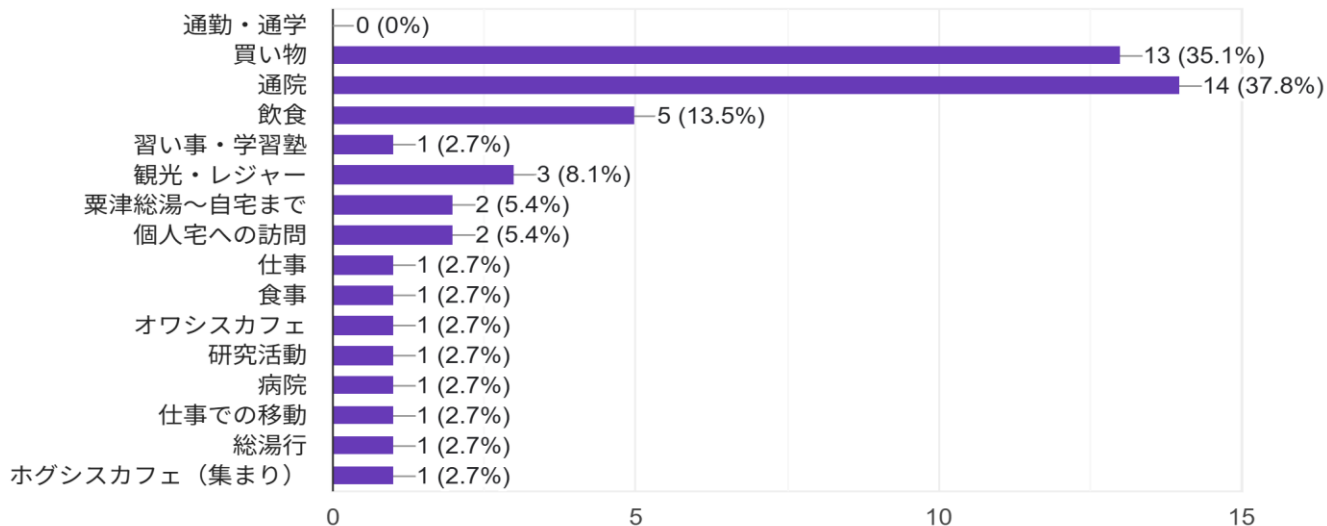


利用者アンケート分析

利用目的：主な目的は、①「通院」40%、②「買い物」35%
→市民の日常生活に不可欠な移動が大半を占めている

今回のライドシェアをどのような目的で利用しましたか？（複数選択可）

37件の回答



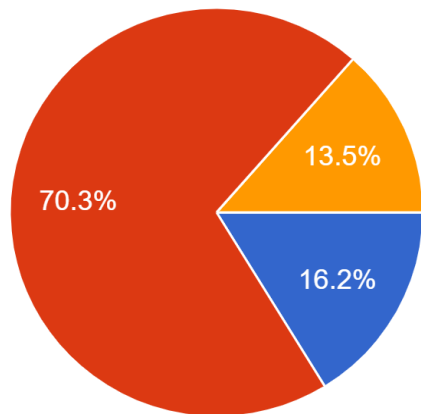
利用者アンケート分析

予約方法 : 電話(スマホ・自宅電話)が約84%、アプリが約16%

予約のしやすさ : 「非常に満足・満足」が約58%、「普通」が約33%、「やや不満」が約8%

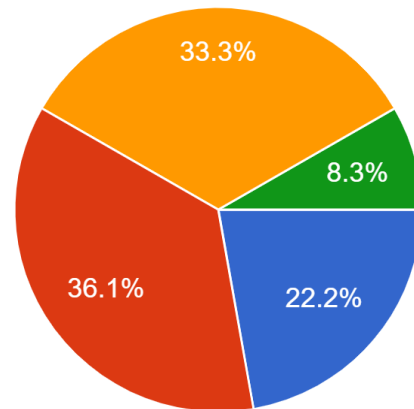
予約方法

37件の回答



予約のしやすさ

36件の回答

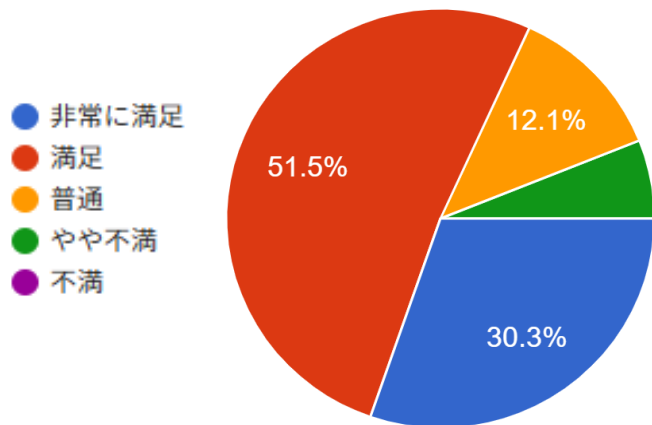


利用者アンケート分析

配車待ち時間：「非常に満足・満足」が約82%、「普通」が約12%
運賃の妥当性：「非常に満足・満足」が約83%、「普通」が約17%

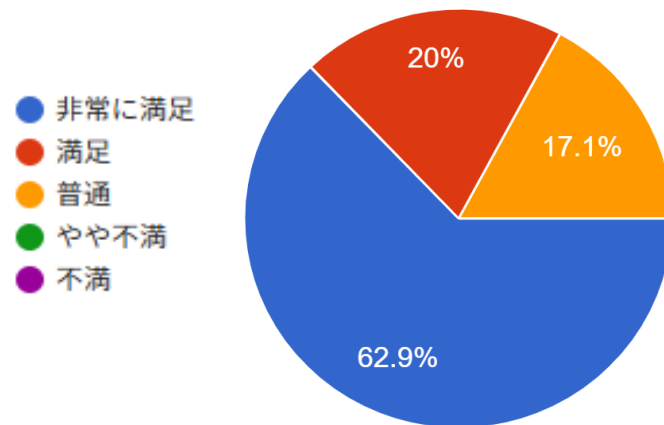
配車までの待ち時間

33件の回答



運賃の妥当性

35件の回答

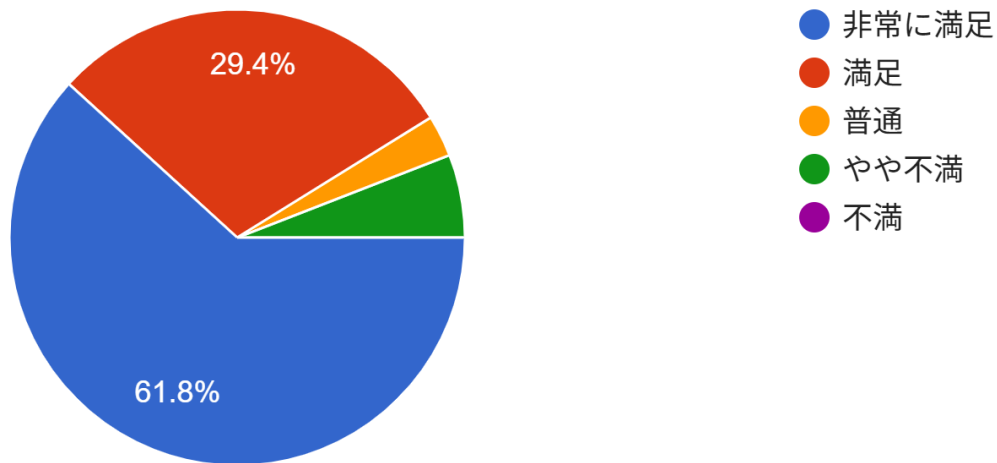


利用者アンケート分析

総合的な満足度：「非常に満足・満足」が約90%、「普通・やや不満」が約10%

南部乗合ライドシェアに対する総合的な満足度をお聞かせください。

34件の回答



利用者の声：満足点と改善要望

運賃・利便性を評価する声がある一方で、運行範囲拡大・サービス改善を求める声も存在。

満足している点

料金が安い

自宅近くから乗れて便利

アプリ予約が便利

運転手が気さくな方で安心して乗れる

いずれ免許返納になるので続けてほしい

改善して欲しい点

行きたい場所がエリア内がない（エリア拡大）

アプリの予約方法が分からない

電話予約の際に時間がかかる

電話予約の際に目的地が伝わりにくい

コールセンターが繋がらないことがある

ドライバー登録・稼働状況

住民による新たな地域交通の担い手の確保が進んでいる。

登録ドライバー数

18名
(常時稼働：8名)

人数

稼働ドライバー数

3.5名/日
(午前/午後：各2名目標)

ドライバー報酬合計

605,700円
(稼働ドライバー：延10名)



現場(ドライバー等)からのフィードバック

持続的な運用のためのシステム調整・運用改善事項

ドライバーアプリ

乗降場所が分かりにくいケースがあるため、目的地の建物名等をアプリに表示して欲しい。

配車システム

- ・乗合率を重視するあまり、利便性を損ねる配車ロジックになっているので改善して欲しい。
- ・システムに不具合があった際にすぐに対応できる体制にしてほしい

利用者

現状高齢者の利用が大半だが、中高生の通学への需要もありそうなので、学校への周知強化を検討して欲しい。

運行エリア

- ・「木場」や「月津」など隣接エリアからの要望を断るのが心苦しいので、運行エリアを拡大を検討して欲しい。
- ・市民病院、やわたメディカルセンター、イオンモール等も運行エリアにしてほしい

実証実験の収支について

◆小松市の収支

○収入 国庫補助金 令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（令和6年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト））

○支出 業務委託料（株）パブリックテクノロジーズ

初期費用、システム関係費、運行管理費、コールセンター費、ドライバー手当、事務費等

（単位：円）

| | | | | | |
|--------|-----------|----------|------------|--------------------|-----------|
| 収入 (A) | 7,687,347 | 支出 (B) | 10,219,000 | 市負担額 (C) (A-B) | 2,531,653 |
| | | 初期費用 (D) | 5,830,000 | ランニングコスト (E) (B-D) | 4,389,000 |
| | | 利用者数 (F) | 483 | 1人あたりコスト (G) (E/F) | 9,087 |



- 利用者の増
- ランニングコストの削減

◆運送収入

割引前の運賃×80%がドライバー報酬へ充当

不足分は市の業務委託料から補填

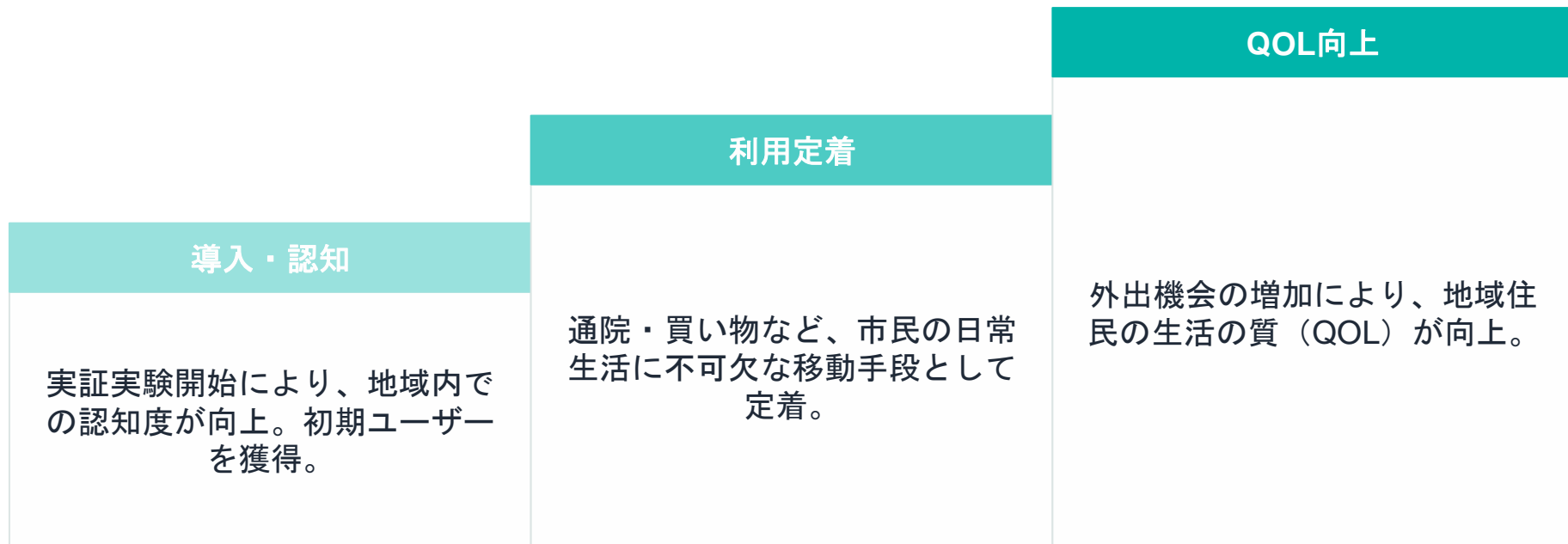
（単位：円）

| | 金額（合計） | 金額（1日あたり） | 金額（1人あたり） |
|---------------------|---------|-----------|-----------|
| 運送収入（割引前） (A) | 187,500 | 3,289 | 399 |
| 運送収入 (B) | 128,450 | 2,254 | 273 |
| ドライバー報酬 (C) (A×80%) | 150,000 | 2,632 | 319 |
| 差額（市持ち出し） (D) (C-B) | -37,500 | -658 | -80 |

第3章 今後の方向性

成果検証①：移動手段の確保

認知拡大から日常利用への定着が進み、生活を支える地域交通を目指す。



成果検証②：担い手と効率性

地域ドライバーによる持続可能な運行モデルを確立する、

登録ドライバー

18名

必要十分

平均利用件数

7.9件/日

増加を目指す

乗合率

24.1%

高水準

持続可能な地域交通の構築へ

課題解決と並行して進める今後の重点取り組み



現状の課題認識と解決の方向性

<周知>

- 町内会や高齢者サロン等での意見から需要・潜在的ニーズが一定数存在
- 需要・潜在的ニーズはあるがどのように周知をするか（情報を届ける方法）
- 公共施設等へのポスティングやHP、世帯へのチラシ配布のみでは難しい
⇒各町の高齢者サロンやらく賃ユーザー等への説明会（対話）の開催

<予約>

- 県外コールセンターだと出発地・目的地が伝わりにくい（予約に時間がかかる）
- 高齢者の9割以上が電話での予約
⇒地場のコールセンター設置
⇒高齢者のスマホ教室開催（予約をスマホからできるように）

<利用者>

- 自家用車を持っていない高齢者の利用が大半
- 自家用車を運転している高齢者は必要性を感じていない
- 高齢者のみではなく学生の通学や部活動での利用についても調査・検討が必要
⇒免許を持っている高齢者も天候等応じて利用（自家用車との併用）
⇒学生への周知・予約方法の検討（学校へ予約用タブレット設置等）

地域において、臨機応変に活動・対応できる実施体制の構築が必要

今後のスケジュール

令和7年11月～令和8年2月

令和8年2月～6月

令和8年7月～令和9年2月

実証実験の実施・分析・検証

経費: **9,031千円**

補助金: **7,687千円**

「交通空白」解消緊急対策事業補助金
補助率: 定額5,000千円、超えた分2/3

対象エリア: 符津、矢田野、粟津、那谷校下

業務内容

- 実証実験の実施
- 実証実験の周知
- 利用状況・課題の分析・検証

実証実験の継続・エリア拡大準備

経費: **5,478千円**

R8.2～3月分 1,826千円

R8.4～6月分 3,652千円

補助金: なし

対象エリア: 符津、矢田野、粟津、那谷校下

業務内容

- 実証実験の継続
- 課題解決(コールセンター、周知、マネジメント体制、システム関係等)
- エリア拡大準備(説明会の開催)
- 補助金交付申請

実証実験の拡大

「交通空白」解消緊急対策事業補助金
※対象エリアの拡大が補助条件
補助率: 1/2分

対象エリア: 符津、矢田野、粟津、那谷
月津、木場校下
エリア外目的地の追加

令和 8 年度 小松市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算 (案)

【歳入の部】

(単位：円)

| 項目 | | | 予算額 A | 説明 |
|----|-----|-------|------------|--|
| 款 | 項 | 目 | | |
| 1 | 補助金 | | 12,540,000 | |
| | 1 | 補助金 | 12,540,000 | |
| | | 1 補助金 | 12,540,000 | 小松市補助金7,000千円 令和8年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金 ・地域公共交通調査事業3,500千円 ・地域内フィーダー系統2,040千円 |
| 2 | 雑入 | | | |
| | 1 | 雑入 | 0 | |
| | | 1 雑入 | 0 | 利息 |
| 3 | 繰越金 | | 127 | |
| | 1 | 繰越金 | 127 | |
| | | 1 繰越金 | 127 | |
| 計 | | | 12,540,127 | |

【歳出の部】

(単位：円)

| 項目 | | | 予算額 A | 説明 |
|----|-----|-------|------------|--|
| 款 | 項 | 目 | | |
| 1 | 事業費 | | 12,540,000 | |
| | 1 | 事業費 | 12,540,000 | |
| | | 1 事業費 | 12,540,000 | 事業実施主体（小松市）への支出5,540千円 ・地域公共交通調査事業3,500千円 ・地域内フィーダー系統2,040千円 小松市地域公共交通計画策定調査業務7,000千円 |
| 2 | 予備費 | | 127 | |
| | 1 | 予備費 | 127 | |
| | | 1 予備費 | 127 | |
| 計 | | | 12,540,127 | |

小松市地域公共交通計画策定に向けたステップについて（3月18日時点）

| 会議 | 開催時期 | 内容 |
|-------------------------|-----------------------------|--|
| ワークショップ・専門部会① | 令和7年6月21日 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状課題の認識共有 ・ 計画の目指す姿の確認 |
| 活性化協議会① | 令和7年7月17日 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業報告、決算（令和6年度） ・ 公共交通の現状報告 ・ 自動運転バス、小松市ライドシェアの取組状況報告 ・ 路線バス乗降データの取得 ・ 事業計画、収支予算（令和7年度） ・ 地域公共交通計画のアップデート ・ 乗合型公共ライドシェアの実証実験 など |
| 活性化協議会② | 令和7年9月2日 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗合型公共ライドシェアの実証実験 |
| ワークショップ② 専門部会② | 令和7年9月28日 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題説明、合意と解決に向けたアイデア出し ・ 現状分析、施策案の確認 |
| 活性化協議会③ | 令和7年10月23日 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画のアップデートについて協議（公共交通アンケート調査速報版や関係団体ヒアリングの結果共有、現状診断及び課題認識の協議） |
| ワークショップ③ | 令和7年11月30日（日） 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施策・KPI の合意とKPI 達成のための事業アイデア出し（新計画で未来の交通の姿の姿を実現させていくために） |
| 専門部会③ | 令和7年12月21日（日） 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画（素案）の確認 |
| 活性化協議会④ | 令和8年1月21日（水） 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画（素案）の説明 ・ フィーダー補助の事業評価 など |
| 専門部会④ | 令和8年2月28日（土） 実施済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画（原案）の確認 |
| 活性化協議会⑤ 【本日】 | 令和8年3月18日（水） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画（原案）の承認 ・ 事業予定、収支予算（令和8年度） など |
| 令和8年3月末 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市地域公共交通計画（案）の完成 |
| 令和8年4月 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画案のパブリックコメントを実施（2週間～1か月程度） ・ パブリックの結果を踏まえ、計画案を修正 ・ 修正後の計画案は、協議（書面予定）によって確定し、公表 ※ 協議会委員の任期は、令和8年6月末まで |